

政策体系コード	03 - 04 - 04
施策名	農林業の担い手等人材の育成支援

政策統括監
商工部長

◆総合計画での位置づけ

政策	ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり
基本施策	地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上
施策	農林業の担い手等人材の育成支援

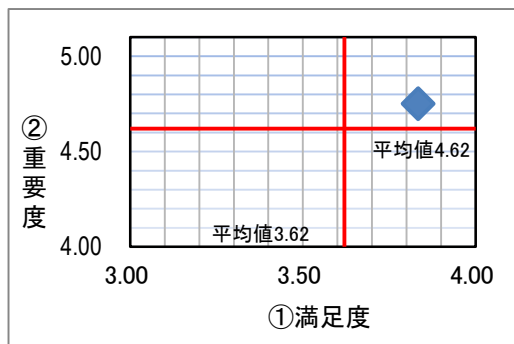
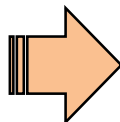
◆総合計画基本計画における施策の方針

就農者の高齢化、後継者不足など、農林業を取り巻く情勢は危機的で益々深刻化しているため、地域農業の核となる担い手農家、農業生産法人、小規模・兼業農家も参加する集落営農組織及び新規就農者、林業後継者、新規参入企業等の育成支援を推進します。

◆市民意識調査結果（H26年度実施）基本施策単位のアンケート

設問説明	「地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上」についてうかがいます。
	地域産業の担い手として、ものづくりや農業後継者等の育成に取り組むとともに、雇用環境の変化に応じて求職者と求人事業所双方への支援に取り組んでいます。
事業例	・3次元ものづくり革新事業・自動車関連産業等で必要とされる技術者等を育成
	・青年就農給付金・原則45歳未満の青年就農者に対し年間150万円を最長5年給付
	・雇用対策事業・就職ガイダンス、ジョブカフェさくら運営、新規高卒者地元定着支援事業

調査項目	算出値	順位
①満足度	3.83	17 /30
②重要度	4.75	10 /30
③優先度	17.93	6 /30
④改善重要度	0.92	8 /30



上記調査の満足度に関する主な理由（自由記述）

ジョブカフェさくらなど就職相談窓口の充実。
若年層の就職に対する支援が必要。
若者が地元に残ってくれるような支援をしてほしい。
農業後継者が不足している。
市外・県外からの就職、就農希望者を募集するなど。

◆施策の成果達成状況

施策における成果の定義		地域農業の中核となる認定農業者、農業生産法人、集落営農組織などの担い手農家が、多様な生産形態で農業経営が継続され安定した経営が確保されていること。 林業従事者が確保され、森林経営計画による森林施策が行われることにより、森林が保全されている。					
No.	指標名	指標に関する説明 (把握方法・算定式・単位等)	指標の実績値			目標値(下段:達成率)	
			H20 (基準年度)	H25	H26	中間目標 (H25)	最終目標 (H27)
1	新規就農者数	中央農業改良普及センターのデータ(各年度末現在の、新規就農した延べ人数)	10人	80人	91人	75人 107.7%	101人 89.0%
2	集落営農組織数	北上地区集落営農連絡会構成員	20組織	23組織	27組織	23組織 100.0%	25組織 140.0%
3	農業生産法人数	農業経営改善計画の認定状況等	16法人	21法人	27法人	20法人 125.0%	22法人 183.3%
4	林業従事者数	「岩手県林業の指標」のうち北上市分的人数	40人	35人	-	37人 166.7%	40人 -

※印の指標は総合計画(基本計画)に記載していないもの。★印は後期計画反映として目標未設定のもの。

◆成果達成状況の分析

単年度の達成状況	1.順調
	● 2.概ね順調
	3.遅れている
最終年度の達成見込み	1.順調
	● 2.概ね順調
	3.やや遅れている
	4.遅れている

◆コストの把握

(単位:千円)

種類	H24	H25	H26
投入			
直接事業費(a)	12,203	18,544	36,606
人件費(b)	19,984	20,457	14,547
公債費・減価償却費等(c)			
フルコスト(a+b+c)	32,187	39,001	51,153
うち「業務」事業費			
うち「政策」事業費	32,187	39,001	51,153

◆成果達成状況の要因考察

外部環境(市を取り巻く環境の要因: 市民ニーズ、社会経済情勢等の視点)	内部要因(施策実施過程の要因: 財務、職員、組織等の視点)
①人・農地問題解決加速化事業で集落営農の組織化・法人化する際の支援として交付金を交付している。 ②高齢化による経営規模の縮小などの理由で認定農業者の再認定を受けない例が出ているが、新規に認定を希望する者も毎月のように出ている。 ③農の雇用事業による農業法人での新規雇用就農が増えている。 ④青年就農給付金希望者が増加している。 ⑤森林経営計画の作成により、計画的かつ持続的な森林施業が可能となり、林業従事者が増加する。	①相談会の開催等により、新規就農希望者が情報を得られる機会を設けている。 ②関係機関の定期的な協議や研修等により経営向上や後継者の育成を支援している。 ③森林経営計画の作成を支援する森林整備地域活動支援交付金の交付をしている。

◆現在の課題及び改善を要する事項

①農業を維持、発展させていくための新規就農者の確保に向けた更なる情報提供が必要 ②地域によって集落営農の法人化への関心度が異なり、農地管理ができなくなったとき、組合員相互で権利調整するか、耕作放棄を選択せざるを得なくなり、農地保全に支障が出やすい ③経営者としての経営能力向上への意識不足 ④所有森林の所在がわからない所有者が多いなど、森林に対する関心が低く、森林経営計画の作成が進まない。
--

◆今後の展望(施策展開、事務事業の見直し等)

①新規就農者の確保に向け、関係機関・団体が一体となってアクションプランを策定し、取り組みを推進する。 ②法人化の効果・留意点を説明したうえで、地域の意向を尊重し、支援する。 ③経営の向上を図るための研修の機会を設ける。 ④林業座談会や市広報等により、所有森林に対する意識向上を図り、森林経営計画作成を促進するとともに、岩手県林業労働力確保支援センターが行う未経験者に対する講習などの周知をする。
--

◆施策構成事務事業

事務事業名称 (評価事業)	会計 区分	事業 区分	担当課	事業費 (千円)	事後評価結果		貢献度
					目標達成状況	方向性	
北上地方生活研究グループ連絡協議会補助金	一般	政策	農林企画課	90	概ね順調	継続	中
水産振興事業事務	一般	政策	農林企画課	84	概ね順調	継続	低
淡水漁業振興事業費補助金	一般	政策	農林企画課	661	概ね順調	継続	高
和賀川遊魚振興事業費補助金	一般	政策	農林企画課	311	概ね順調	継続	中
林業関係団体に関する事務	一般	政策	農林企画課	402	概ね順調	継続	低
森林整備地域活動支援事業	一般	政策	農林企画課	1,132	遅れている	継続	高
海外移住及び海外農業研修に関する事務	一般	政策	農業振興課	-	-	-	低
農業後継者育成対策事務	一般	政策	農業振興課	405	概ね順調	継続	低
北上市認定農業者連絡協議会補助金	一般	政策	農業振興課	2,909	順調	継続	中
北上市農業再生協議会負担金	一般	政策	農業振興課	5,160	概ね順調	継続	中
新規就農総合支援事業	一般	政策	農業振興課	20	概ね順調	継続	高
青年就農給付金	一般	政策	農業振興課	34,288	概ね順調	継続	高
岩手県立農業大学校後援会負担金	一般	政策	農業振興課	111	順調	継続	低
北上市農業経営の法人化等支援補助金	一般	政策	農業振興課	-	-	-	中
新規就農者育成支援事業	一般	政策	農業振興課	81	遅れている	継続	高
農業委員活動交付金	一般	政策	農業委員会事務局	3,184	概ね順調	継続	高
きたかみ農業フォーラム開催事業	一般	政策	農業委員会事務局	2,315	概ね順調	継続	中
合 計				51,153	(千円)		

※貢献度は、施策を構成する「政策」系事業の中で相対評価します。
 ※目標達成状況は、事務事業(類型5・6)の目標達成状況について、「順調」「概ね順調」「遅れている」の3つの視点で評価します。
 ※方向性は、事務事業(類型5・6)の今後の方向性について、「拡充」「継続」「縮小・要改善」「民間活用・協働事業化」「廃止・休止」「完了」の6つの視点で評価します。

◆施策を実現するために事務事業が適切に構成されているか／見直すべきものはないか

水産振興事業事務、淡水漁業振興事業費補助金、和賀川遊魚振興事業費補助金を「環境保全型農業の推進(03-04-04)」に見直す。